京城日報 京城日報社

濠、徴兵年齢引下げ

【リスボン十二日同盟】メルボルン來電＝濠洲陸相フオードはニユーギニヤ戰線で多數の將兵を喪失した結果、濠洲政府は徴兵年齢を十九歳から十八歳に引下げる方針なる旨十二日言明した

海鷲、オロ灣、モレスビーを猛襲
敵艦船五隻撃沈
飛行機四十九機を撃墜

大本營發表（四月十三日十六時三十分）一、帝國海軍航空部隊は四月十一日ニユーギニヤオロ灣方面の敵艦船及び航空機群を攻撃し、輸送船三隻、驅逐艦一隻を撃沈、戰闘機廿一機を撃墜、小艦艇數隻に相當の損害を與へたり わが方の損害 自爆、未歸還六機

二、帝國海軍航空部隊は四月十二日ポート・モレスビーの敵飛行場及び船舶を攻撃せり、戰果、損害左の如し

戰果 撃沈 輸送船一隻、撃墜 廿八機、地上撃破 大型機數機、小型機十數機、地上爆破 軍事施設數ケ所、撃碎 兵舍二十數棟

わが方の損害 自爆五機

ニユーギニヤ（濠領） ニユーブリテン島 ラエ オロ灣 ポートモレスビー

敵蠢動の企圖破碎
我荒鷲の猛威に慴伏

【東京電話】遠く南溟の涯に日夜その翼を休めることなきわが海軍航空部隊は十一、十二の兩日戰闘機爆撃機連合の大編隊をもつて白晝堂々とニユーギニヤオロ灣およびポート・モレスビーの敵陣地に進撃熾烈なる航空殲滅戰を展開し相次ぐわが猛攻に怯えながらも戰備に汲々たる南太平洋の敵心臟部に一大脅威を與へ、濠洲の外壕たるニユーギニヤに對する補給路に對し痛烈な打撃を加へるとともに敵蠢動の企圖を完全に近いまで封殺したのである

すなはち四月十一日白晝わが海鷲の大群は堂々たる大編隊をもつてニユーギニヤのオロ灣に進攻、折しもオロ灣東方十五キロの地點を西方に向ひ航行中の驅逐艦および中型輸送船一隻、小型輸送船一隻に必殺の巨彈を浴びせこれを撃沈、敵戰闘機二十一機を撃墜さらにオロ灣南方二十キロのハーベイ灣に碇泊中の二千トン級輸送船一隻を撃沈したほかオロ灣岸壁に繋留中の小艦艇數隻に相當の損害を與へたのである

これら輸送船は何れも兵員、資材軍需品を滿載してゐたもので敵の狼狽ぶりは目に餘るものがあるがわが方も敵が地上よりする必死の反撃によつて自爆および未歸還六機の尊い犧牲を出した

四月十二日のポート・モレスビー白晝爆撃は久しい間の沈默を破つて行はれたものだけに兵力の増強に狂奔しつゝあつた敵空軍と終始熾烈な戰闘が展開され先づ灣內碇泊中の七千トン級輸送船に對して必殺の命中彈を浴びせこれを瞬時にして轟沈せしめ、次で數ケ所の飛行場で迎撃すべく一齊に舞上つたグラマン戰闘機を中心とする敵の大群と交戰、うち二十八機を撃墜、さらに地上にあつた大型機數機に必中爆彈を見舞ひ大爆發を起さしたため附近の軍事施設、燃料タンク等にも延燒忽ち炎上しまた小型機十數はわが銃撃を浴びてこれまた炎上大爆發を起したがさらに銃先を轉じて地上の兵舍四十餘棟のうちその半數に達する二十數棟を撃碎、わが海鷲の猛威を遺憾なく發揮して同方面の足溜りとして基地の強化と兵力の増強に狂奔しつゝあつた敵の心膽を寒からしめたものであるがわが方も自爆五機といふ尊い犧牲を出した

敵側も確認

【ブエノスアイレス十三日同盟】日本軍航空部隊のポート・モレスビー猛爆につき十三日サンフランシスコ放送は次のやうに報じてゐる

日本軍は戰闘機と爆撃機の大編隊をもつて、十二日正午過ぎポート・モレスビーの上空に現れ、猛烈な爆撃を開始したが反樞軸軍もたゞちに舞上つて應戰に努めたので、壯烈な空中戰が連鎖的に展開された、爆撃を終へた日本航空部隊はオーエンスタンレー山脈方面に飛去つた

貨物船四隻撃沈破
我潛艦、南太平洋に活躍

【リスボン十二日同盟】メルボルン來電＝西南太平洋反樞軸軍司令部は反樞軸貨物船一隻が濠洲海岸沖合で日本潛水艦のため撃沈された旨十二日發表した

【ストツクホルム十一日同盟】ロンドン來電＝英國海軍省は反樞軸小型貨物船一隻が西南太平洋水域で日本潛水艦により撃沈されたほか、二千トン級の貨物船一隻が日本航空部隊の爆撃をうけ、損傷を蒙つた旨十一日發表した

【リスボン十二日同盟】ウエリントン來電＝ニユージーランド首相フレイザーはニユージーランド艦のコルベツト艦一隻が八日ソロモン水域で日本海軍航空部隊の爆撃を受け沈沒した旨十一日發表

撃沈船生存者の談

【リスボン十二日同盟】メルボルン來電＝濠洲水域で撃沈された反樞軸船舶の乘組員十名は最近濠洲の某港に着いたが生存者の一人である二等運轉手は左の如く語つた

爆音を耳にしたかと思つたら黑い煙がデツキにたちこみ火焔が一面に擴がつてきた、私は壞れた扉につかまつて沈んでゐるところを助けられたが、雷撃を受けるおよそ十五分間前に私は確かに潛水艦をみたと思ふ

新四軍第二師撃摧

【徐州十二日同盟】北原討伐隊は十日夜半さきに蘇淮作戰で喪失した地盤奪回を目指して小癪にも淮陰縣馬頭鎭および陳家集に來襲した新四軍第二師の有力なる部隊を同地附近に邀撃、殲滅まで猛烈な銃砲を浴びせてこれを潰滅敗走せしめたが、わが戰果左の如し

敵遺棄死體一一三、小銃七五、手榴彈二九八

山東省壽光縣の敵殲滅

【山東省北部前線十三日同盟】わが南進部隊は山東省壽光縣周邊に蟠居策動する股匪軍山東保安第十五旅長張景月麾下約五千を殲滅すべく中國側皇協軍の精銳と共同作戰の下に去る五日行動を開始、以來敵の本據田柳莊をはじめ臨淄の家閣典史莊などの堅陣を攻略し着々敵殲滅の鐵環を壓縮してゐるが、敵は早くも支離滅裂となり殊に第廿七團長馬成龍の戰死とこれに續衛されてゐた旅長張景月の行方不明によつて全く戰意を喪失し僅かに生殘つたものは便衣に着替へてわが軍の包圍圈を脫出せんとしてゐるが、十日夕刻までに判明せる綜合戰果次の通り

敵遺棄死體二五〇〇、捕虜一三〇〇、鹵獲品 小銃一八〇〇、重機一、輕機一三、重迫擊砲一、輕迫擊砲一八、拳銃二〇、その他多數

蒙疆地區三月戰果

【張家口十二日同盟】わが精銳諸部隊は蒙疆地區において、三月中に左の戰果をあげた

交戰回數七〇、交戰敵兵力五、七二〇、敵遺棄死體三五七、捕虜八六、潰滅兵舍四〇、鹵獲品 小銃一六九、同彈藥一、三八二、輕機二、その他武器彈藥多數

前年度の國民貯蓄
二百三十億を突破
賀屋藏相閣議に報告

【東京電話】昭和十七年度の國民貯蓄增加實績は目下大藏省當局において計數取纏め中であるが、諸般の情勢により見て目標額二百卅億圓を突破したことが確實となつた、よつて賀屋藏相は十三日の閣議においてこの旨を報告、さらに同日開催の地方長官會議席上においても右に關し說明を行つた、卽ち最近まで大藏省の手許に達した十七年度の貯蓄實績について見るにまづ府縣別においては宮城、奈良兩縣の如きはすでに去る一月において貯蓄目標額を突破し、二月に入つては佐賀、鳥取、滋賀の三縣が相次いで目標額を突破するに至つてゐる、また貯蓄取扱機關別に見るに郵便貯金、郵便年金、貯蓄預金ならびに市街地信用組合の如きいづれもそれぞれ目標額を凌駕する實績を擧げるに至つてをり、さらにまた賣出國債、債券の如きも賣出豫定額十九億圓を超過する好成績を示してゐるので、十七年度の貯蓄實績は目標額を徹底突破して二百三十數億圓に達したことは確實視されるに至つたものである、よつて大藏省では十七年度の貯蓄目標完遂實現に關し十三日貯蓄取扱機關、大政翼贊會、各府縣內政部長、その他關係方面に通達してその努力に感謝するとともに、十八年度の二百七十億貯蓄完遂にさらに邁進協力されんことを要請した、なほ大藏省では同日二百三十億貯蓄完遂に關し次の當局談を發表した

大藏當局談 昭和十七年度の國民貯蓄實績の詳細については目下計數取纏め中であるが二百三十億圓の國民貯蓄增加目標に到達したことは確實であつて、さらにその上數億圓の超過を見たことも略間違ひのないところである、國民貯蓄の實績額は國民總力の綜合的結果を示すものであり、大東亞戰爭開始後最初に樹立した目標額、しかも前年の目標額に比して四割四分の大激增をした、この目標額が見事達成せられたことは國民士氣の旺盛と國家經濟力の強靭性を現す何よりの證據として、これが內外に及ぼす影響極めて大なるものがあると思ふのである、洵に銃後貯蓄戰線における大戰果といはねばならない、昨年度上半期において貯蓄實績が稍々低調を示した時には聊か前途を危み、國民諸君に發奮を促したのであるが、その後における官民一致の努力により見事これを克服したことは邦家のため洵に慶賀すべきことであつて、この際國民各位の熱烈なる協力に感謝する次第である、本年度すなはち昭和十八年度の國民貯蓄目標は二百七十億圓であるがこれは國民所得の約四分の一の百三十億圓程度に消費生活を切詰めてはじめて達成し得る誠に容易ならぬ目標である、このためにはわれら國民は生活をすべて決戰段階に即應する如く改變せねばならないのであるが、本年度においても二百七十億目標の達成が大東亞戰爭を勝ち拔くための必須の要件であることを深く認識せられ、昨年度において見事目標を攻略した如くこの目標の突破に向つてさらに勇往邁進せられんことを切望する次第である

英機七四七六喪失
空軍省、敗戰を公表

【ストツクホルム十三日同盟】ロンドン來電＝英國空軍省は今次戰爭勃發以來一九四二年末に至る三年半の期間に空軍が東亞を除く戰域で蒙つた損失機數は七千四百七十六機に上つた旨十三日發表した

その內譯左の通り

四千六百十六機が歐洲戰線における攻撃作戰において喪失、八百九十九機同戰線における防禦作戰で喪失、一千九百六十一機中東方面の戰闘で喪失

英機五を撃墜
獨、ビス・ケー護送

【ベルリン十二日同盟】ドイツ軍當局はイギリス空軍編隊がビスケー灣においてドイツ海軍艦艇隊の護送する商船團を攻撃し來つたがドイツ海軍は イギリス 戰闘機二機、爆撃機三機を撃墜、その他を撃退した旨十一日正午發表した

船舶十萬八千トン撃沈
樞軸軍、一週間の戰果

【ローマ十二日同盟】イタリー軍司令部は四月四日より十日に至る樞軸軍の戰果を十二日次の如く發表した

一、飛行機撃墜百七十五機、うち空中戰によるもの百四機、對空砲火によるもの七十一機

一、驅逐艦撃沈三隻、大西洋においてドイツ潛水艦により驅逐艦一隻、ドーバー海峽でドイツ海軍部隊により英快速艇二隻を撃沈

一、船舶撃沈總トン數、十萬八千トン、うち十萬二千トンはドイツ潛水艦により地中海および大西洋で撃沈、六千トンは大西洋においてイタリー潛水艦により撃沈

赤軍戰力の限界
獨明瞭に把握と言明

【ベルリン十二日同盟】ドイツ軍ラジオ解說者デイトマール將軍は十一日夜の放送で、東部戰線の戰況につき次のごとく說明した

獨軍は赤軍が冬季作戰終了後處理し得る兵力を決して過少評價するものではない、目下獨ソ兩軍間に夏季攻勢への準備工作が盛んに行はれてゐるがこの點でも獨軍は完全に主導的地位を確保してゐる、獨軍は冬季戰で貴重な經驗を得たが、赤軍戰力の限界も明瞭に把握することが出來た、これは獨軍最後の勝利のため大きな役割を果すこととなるらう

樞軸軍決戰態勢へ
チユニジヤ好防せん

【リスボン特電十一日發】ロメル軍主力の戰略的後退と共にチユニジヤの樞軸軍は戰線短縮を斷行反樞軸軍との決戰態勢を整備しつつあるがこの決戰の舞台はスーサ、ボン・ボユ・フアーズ、マツールを通りビゼルタの西方沿岸に通ずる線にありと豫想されてゐる、この地一帶は攻むるに難く、守るに易く且つ百五十哩の戰正面を有する戰線である

濠、空軍增強を要求

【ブエノスアイレス十二日同盟】カサブランカ會談において反樞軸陣營が一九四三年における作戰の重點を歐洲大陸に置くに決定した結果、太平洋の米軍前線指揮官並に濠洲政府は右決定に對し非常な不滿を表明し、いはゆるカサブランカ會談の範圍內において太平洋の戰力特に空軍兵力の增強を要求してゐると傳へられる

濠洲外相エバツトは以上の出先の意向を體し十二日ホワイト・ハウスにルーズベルトを訪問し西南太平洋の情勢を說いて至急兵力を增強するやう要望した

第二戰線 結成に違算？
樞軸軍驅逐は不可能

【ストツクホルム十二日同盟】チユニジヤ地方の戰況が決戰段階に入るとともに反樞軸陣營では頻りに歐洲進攻近しと宣傳してゐるが、ロンドン來電によれば十一日のデイリー・エキスプレス紙はチユニジヤ作戰の遲延により年內に歐洲第二戰線結成が出來るか否かも疑はしいと次の通り述べてゐる

チユニジヤ地方では樞軸軍を四月中に撃破することは恐らく不可能だらう、從つて反樞軸軍の夏季攻勢も疑はしく、また年內に歐洲第二戰線を結成する餘裕がはたしてあるかどうかも疑問だ、はじめ反樞軸軍は五月一日までに樞軸軍をアフリカ大陸から驅逐する豫定だつたが、現在すでに右計畫は失敗したといふことが出來る、さらに從來ロメル軍が相當の損害を蒙つた場合にもロメル元帥は常に適時その主力を撤收するに成功してゐる またフオン・アーニム軍も大體同樣である、今假りに樞軸軍驅逐に成功したとしても反樞軸軍が新作戰を開始するには輸送網の復舊を圖らねばならずそれには數週間を必要とする、從つて反樞軸軍が豫定通り作戰を遂行するとは不可能に近い、しかも七月乃至八月に入つてからの第二戰線結成は反樞軸軍の基本的戰略から見てその價値は半減されることにならう

獨總統大本營で重大會見を行つたヒ總統とム首相＝電送

各遞信局長に拜謁の榮

【東京電話】今般遞信局長會議に參集の岡本東京地方遞信局長外各遞信局長十一名は十三日朝相次いで宮中に參內、畏くも天皇陛下には午前十時西一間に出御あらせられ一同に親しく拜謁仰付けられ一同は恐懼宮中を退出した

社說
有識女性と挺身躬行

一

如何なる時代にあつても、遊休といふことは國民の恥辱であり、また國家の損失である。殊に大いなる戰ひの最中にあつては、一切を勤勞に擧げて生產力の增大に資さなければならぬことはいふまでもない。いはゆる國民皆勞のことが喧しく取り上げられるに至つたのは、實にそのためであつて、あらゆる地域職域において、すべてを決戰の一點に集中し、決戰態勢の整備を急ぎつゝあるのは當然のことといはなければならぬ。然る時全人口の半數を擁する女性群にあつても、この例に漏れることの許さるべき理由はなく、特に有識女性の率先躬行の氣風こそ、現下當面の問題といふべきである。

二

總力聯盟の最近における理事會席上、昭和十八年度の運動要項として示されたる五目標十九項は、いづれも現下喫緊の題目ならざるはなく、また男性のみの負荷すべきことゝ限定されたる題目でなく、女性も當然その一翼に挺身實踐すべき範圍が廣い。然も例へば內鮮一體化の促進、婦人の錬成、決戰生活運動、國語の普及等は、最も卑近にして實踐に容易なる題目であるが、果して全女性にそれに應へ得る自信と覺悟とがあるか否か。徴兵制實施のことが發表された昨年初夏の頃には、半島における健兵健民の母胎たるべき女性の啓發といふことが強く叫ばれたが、一年後の同日、果して如何の成果を擧げ得たかを顧みる必要がある。

三

なる程、國語講習會その他のことは所在隨所に行はれたが、なほ受動的觀念に左右されて、能動的意欲から發したと見るには、その發足が餘りに脆かつたといはねばならぬ。卽ち、それにはいはゆる有識女性の挺身的な氣構へが足りなかつたからであつて、女性を指導するには、先づ女性の力に依るのが捷徑であるといふ平凡な理念に徹し切れなかつた憾みがあるからである。

近代工業の初めて輸入された明治初年、官設の製絲所を開くに當り、意味なき妄說が橫行して、これに從事する女子が皆無であつた時、その任にあつた尾高少佐が自ら十二歳の令孃を應募させるに及んで、官吏の娘、舊幕府の旗本や與力同心の娘などがこれに倣ふに至つたといふ例を擧げるまでもなく、率先身を以て當る氣魄さへあれば、何事も成らざるはなき一證左といふことが出來る。

四

卽ち一般民衆の理解の淺い時代には、有識なる者がその蒙を啓くべきは當然であつて、その對象が女性である場合に於ては有識女性の挺身に俟つべきことはいふまでもない。今や半島に於ける婦人啓蒙の運動は、一つの重大喫緊の問題になつて來てゐるのに鑑み、內鮮有識の婦人は、見榮や虛飾をかなぐり棄てて一意そのために垂範指導の道に進むべきであり、いはゆる銃後奉公の道は、これを必ずしも遠きに求める理由はなく、それぞれの地位職分に應じて、最も手近なところから始むべきであつて、この意味における有識婦人の遊休があるとすれば、それは全半島女性の總力の上からも大なる損失であることを[illegible]ふべき秋である。

時局事務の運營
地方長官會議で指示

【東京電話】十三日午後二時より開かれた內務省關係の地方長官會議における指示事項左の如し、なほ右指示事項中各種時局事務の綜合的運營に關する件の要旨は次の通り

一、神社行政の進行に關する件
一、地方制度の改正に關する件
一、地方財政の運營に關する件
一、各種時局事務の綜合的運營に關する件
一、市町村吏員の待遇改善に關する件
一、治安確保に關する件
一、戰時下土木行政の運營に關する件
一、防空體制の整備強化に關する件
一、各種時局事務の綜合的運營に關する件

戰時下喫緊の要務たる生產力の增強その他時局事務の遂行に關し地方長官の擔當する職責は今やいよいよ重大を加へつつあり、各位は地方各廳連絡協議會の活用などにより關係各廳との連絡を緊密にするはもちろん、民間事業主體などの指導に積極的努力を致し、地方自ら處理し得るところは速にこれを遂行し、中央に要請すべきところは機を失せずしてこれを上達し、もつてその職責を果すに遺憾なきを期せられたく、なほ港灣行政の綜合運營に關してはさきに指示せられたるところに從ひ緊密的確に所要の措置を講じ、現勢の查察、通諜、督勵、相互援助などに遺漏なきを期しもつて最善の意を致されたし

一、船舶撃破五隻

反樞軸空軍五百機喪失

【リスボン十二日同盟】アルジエー來電＝米第十二航空司令部は反樞軸空軍が去る十一月チユニジヤ作戰開始以來合計四百九十八機を喪失した旨十二日發表した

再保險擴充準備整ふ

【東京電話】政府はさきに損害保險國營再保險法に基く戰爭危險の擔保範圍を擴充し、日本よりの輸出品または日本への輸入品につき關東州、滿洲國、中華民國、佛領印度支那ならびに泰國などにおける汽船より荷卸後倉庫搬入までの一定期間または倉庫搬出の時より汽船に積み込むまでの一定期間に對して本船航海中におけると同樣戰爭危險を擔保することに決定したが、いよく右危險擔保範圍擴充に關する準備が整つたので來る十五日より實施することになつた

首相、全國遞信局長を招待

【東京電話】東條首相は十三日午後四時より遞信局長會議に出席の全國遞信局長および外地關係者を首相官邸に招待お茶會を開催、席上東條首相は要旨左の如き挨拶を行ひ、全國卅餘萬の遞信從事員の先頭に立ち旺盛なる責任感をもつて遞信行政の運營に當られるやう要請した

東條首相挨拶 申すまでもなく大東亞戰爭の現段階における各般の施策を擧げてこれを戰力增強の一點に集中し、しかも迅速的確に實施されねばならないのである、しかして遞信行政はいづれの部門を取りあげて見ても、戰力の增強に密接なる關係を有し、これが運營の良否はその影響するところ極めて大なるものがあるのである、現在資材や勞務などの事情によつて直接運營の衝に當られる諸君の御苦心の程は察せられるが非常一樣の努力では到底今日の時局を乘り切れるものではないのである、須く頭を戰時的に切換へて如何なる障害にも屈せず不可能と思はれることをも斷々乎としてやり拔くだけの烈々たる氣魄と旺盛なる責任感をもつて臨むことが最も肝要と存ずる、三十餘萬の從事員を率ゐて立たれる諸君の適切なる陣頭指揮により遞信行政がよく國家の要求に應へて遺憾なくその機能を發揮致すやう一段の御奮闘を切望してやまない

國策運營協力
滿洲國調查機關

【新京特電十三日發】滿洲調查機關聯合會は康德三年に設立され、爾來產業五ケ年計畫をはじめ重要國策の樹立運營に幾多功績を殘して來たが、時局の重大性に鑑みこれを重要國策樹立遂行に參畫する政府外部機關たる性格を明かにし總力體制を確立した

調查聯合會の更生は政府各機關のほか滿鐵を初め在滿各特殊會社の調查機關を網羅し、會長に武部長官、副會長に總務廳次長が推され、本年度豫算は一般會計のみで二百六十萬圓と決定した

定例閣議

【東京電話】十三日の定例閣議は午前十時開會、湯澤內相より十二日天皇陛下には各地方長官に拜謁仰付けられ、戰力增強につき挺身しつゝある狀況を具さに御聽取遊ばされた旨を謹んで報告、ついで賀屋藏相より昭和十七年度國民貯蓄額は二百卅億を數億突破した旨を報告し、同十時卅分散會

消息

◇兒部讓輔氏（帝國水產統制京城支社長）新任挨拶のため十三日本社來訪

◇笹川良一氏（代議士）十三日空路離城福岡へ

戰時型車輛製作
鐵道局で關係者打合

輸送力確保を目指す戰時型車輛の製作、現存車輛の戰時型改造は內地においては既に國鐵並に車輛統制會で決定したが、これを朝鮮及び大陸にお及ぼすべく車輛統制會では朝鮮鐵道局との共催により十六、七兩日鐵道局第一會議室においてこれが打合會を開催することゝなつた、出席者は統制會朝鮮支部會員たる龍山工作・日本車輛仁川工場をはじめ內地から川崎、汽車、日立、日本車輛の代表者、技術關係者に統制會本部より總本技術部長ほか、鐵道局工作課關係者ら約五十名で提出議題も統制會、鐵道業者等より合計三百六十件に上つてゐる、なほ右打合會終了後奉天で滿鐵側の打合會が同樣開催される豫定である

交易營團の委員長以下任命

【東京電話】今會議において成立した交易營團法は去る三月六日公布され四月十二日施行されたが、政府は十二日附をもつて委員長岸商相以下設立委員四十九名、設立委員補助九名を任命した、なほ第一回設立委員會は來る十九日丸の內糖業會館で開催の豫定

機械熟練工生 各地で入所式

朝鮮工業協會では、かねて本年度機械熟練工養成所生徒を募集中であつたが、このほど銓衡の結果合格者五百六十名を決定、左の日程により入所式を舉行し鮮內の各委託工場にそれぞれ配屬させるが、京仁線は八社に三百卅名を配屬させることになつてゐる

釜山十三日▲京城十六日▲新義州十七日▲平壤十九日▲元山廿四日▲川內里廿五日

食料品卸商組
十三日創立總會開催

京畿道食料品卸商業組合では、十三日午前より京城商議內の同組合事務所に理事會を開き新取扱品目に追加した內地商權および鮮飾の組合員に對する配給割當比率を附議可決、來月中旬臨時總會を召集して正式決定する

住宅債券を發行
阿部總務部長歸城談

朝鮮住宅營團では十八年度の資金計畫として住宅債券二千萬圓を發行の豫定で、これが中央當局と折衝のため阿部總務部長は松崎總務課長を帶同、上京中であつたが十日歸任、次の如く語つた

本年度豫定の住宅債券二千萬圓については大藏省の大體の諒解を得て大部分は預金部引受となる見込みであるが、都合によつては一部を市場公募することになるかも知れぬ、金額に就ては未定である、尤も年度當初から諮らぬ豫想ではあるが事業の進捗如何によつては二千萬圓全額を發行する必要はないかも知れず、その點資情に應じてやつてゆく積りである、なほ內地の住宅營團では本年度以降の傾向として專ら勞務者向けの小住宅中心に事業を進めてゆく模樣であるが生產力增强上當然なる行き方であり今後、朝鮮としても考慮する必要があらう、本年度の建設計畫に就ては目下總督府に對し事業案を提示し協議中であり早急評議員會を開き決定したいと思つてゐるが評議員の出張その他で結局月末頃開催のことゝなろう

南方諸地域と電報取扱開始

【東京電話】遞信省發表＝帝國と南方諸地域との間の電報取扱は現在占領地の重要都市ほとんど全部に亘つて取扱はれつゝあるが、十三日よりさらにタグヂン、ロスバニオス、パシグ、北サンフエルナンド（以上比島）パツセイン、ヘンザダ、タボイ、マーグイ、インセイン（以上ビルマ）パリツクパパン（南ボルネオ）ドンガラー（セレベス）との間にも電報の取扱が開始せられることゝなつた

日本軍の浸透戰術
英、慘敗を遂に告白

印緬國境戰

【リスボン特電十一日發】印緬國境アラカン方面の戰局につき英軍當局は遂に沈默を破り日本軍がその得意とする『浸透戰術』によりマユ河の英軍陣地の一部を突破し、英軍はドンペイクより撤退を餘儀なくされた旨公表した

右に就きロンドン・タイムス印度特派員は同方面最近の戰局につき英軍が全面的敗勢にあることを辯明して次の如く報じてゐる

英軍今回の撤收はアラカン作戰に對する一般の失望を助長するであらうが、それは同方面における補給上その他の困難を十分考慮に入れぬからであつて、雨季に入つてもなほ最初の陣地を維持することは全く引合はぬ話で道路が未だ泥濘化せずとも重火器運搬が可能の間に移動を完了するといふことは賢明な策である、英軍部隊は密林と丘陵との河川の地帶に奧深く突入してゐたが、何れにおいても一側面は常に河に面し他の側面は密林を控へてゐた、而してこの密林を利して行はれる日本軍の『浸透戰術』は遂にこれを完全に防ぐことが出來なかつた、日本軍は曾つてのマライ作戰の如く多數の小部隊を密林に放つて非常な成功を收めた

獨壓倒的優勢
東部戰線戰況

【ベルリン十二日同盟】獨軍當局は十二日東部戰線の戰況につき次の如く言明した

クバン河口地區 泥濘と森の出水のため大規模な作戰は依然と行はれなかつたが、河口南では赤軍の蠢動が若干見られ獨急降下爆擊機隊は大舉出動して赤軍の工作を悉く爆碎するとゝもに邀擊する赤軍航空部隊と猛烈な空中戰を演じ、敵機廿八機を擊墜した

ドネツツ戰線 イジユーム、バラクレヤ地區およびドネツツ中流地區の赤軍は夜陰に乘じてドネツツ河西岸への進出を企圖したが、獨軍は直ちに發見、これを包圍して赤軍二個大隊を完全に殲滅した

クールスク地區 獨空軍は戰線に近接する停車場數ケ所に猛爆を加へ軍隊軍需品を滿載した赤軍用列車五輛を爆碎、さらに大燃料庫を爆碎炎上せしめ、空中戰では敵機卅六機を擊墜した

レニングラード地區 獨軍偵察隊は奇襲をもつて赤軍據點數箇所を奪取、赤軍の反擊を悉く擊退した

獨軍の地雷作戰
チユニジヤ 戰線愈々緊迫す

【リスボン十二日同盟】チユニジヤ方面戰況は樞軸軍のスーサ、カイルーアン撤退により愈々決戰段階に突入するに至つた、ロメル將軍はスフアツクスから海岸沿ひに北上する英第八軍に對し徹底的地雷戰術に出で、極力主力の決戰を避けるとともにカイルーアン地區の米軍に對しては猛烈な反擊に出るといふ巧妙な戰術を取つてゐる模樣だ、樞軸軍はカイルーアン撤收に先立ち同地周邊地區で米軍ならびにフランス叛軍との間に大規模な交戰を展開、ピシヨン附近で米軍に、又同地南方ではフランス叛軍に大打擊を與へたが、反樞軸軍は豐富な豫備軍を續々前線へ注ぎ込み强引な猛烈攻擊を續け、遂にロメル軍は十一日一齊に反擊に出たのち計劃的に撤退作戰を敢行したといはれる、目下チユニジヤ戰線の最南端はスーサ北方廿五哩のエンフイダブイル南方からケルビヤ湖を結ぶ線にあるといはれケルビヤ湖西方で戰鬪が行はれ海岸地區では兩軍ともに空軍の活躍が目立つてゐる

モントゴメリー軍主力はエンフイダフイルを目指してゐるが地雷原と困難な地形にその進擊は著しく阻害されてゐる、一方北部戰線ではアンダーソン麾下の英第一軍は主力を二分して一隊はメジエル・エル・バブからメジエルダ河谿谷沿ひにチユニス地方へ、また別部隊はポン・デユフアスからメリアナ河沿ひチユニス南方へ進出を企圖してゐる模樣だ、同方面の樞軸軍は極めて頑强な反擊を行ひ依然前線の主陣地を確保してゐる、アルジエー情報によればフオン・アーニム軍の一部はメジエス・エル・バブから東南へ移動中といはれるが、これはロメル軍との共同作戰に基くものと見られフオン・アーニム軍とロメル軍との完全な合流を圖り防禦に容易なチユニジヤ東北部の海岸地區に背水の陣を布き、反樞軸軍主力を十分引きつけておいて猛然最後の決戰を挑む方針と解される、また別電によれば現在なほ樞軸軍は續々輸送機をもつて親衞部隊を增强してゐるといはれる

反樞軸軍は十一日マウイン半島東北端の輸送基地ケリビヤに大空襲を行ひ樞軸軍の增强阻止に努めたと傳へられる

樞軸空軍活躍

【ベルリン十二日同盟】チユニジヤ戰線の樞軸空軍は十一日地上部隊の作戰を掩護して終日終夜活躍をつゞけ反樞軸戰車隊に大打擊を與へたほか、部隊輸送中の自動車廿五台を低空爆擊により爆碎した、なほ樞軸空軍は同日チユニジヤならびに地中海で敵機五機を擊墜した

具體的指導を要望
四纖維統制會 意見書を提出

【東京電話】政府は現下の情勢に鑑み大東亞建設審議會において纖維資源問題を取上げ、これが根本的檢討を行ふことになつたので、これに卽應して纖維產業協議會を中心に綿、スフ、人絹、絹、羊毛の四統制會においても具體案の作成を急いでゐるが、牧野纖維品統制協議會々長ほか四統制會長は先般來商工、大東亞、農林、海軍各省を歷訪、纖維產業對策に關する意見書を提出、我が國纖維產業が戰爭遂行上負擔せる使命達成のため政府は斯業に對する明確なる見透しをもつて根本的對策を樹立されたい旨要望した、意見書の骨子左の通り

思ふに現下纖維產業の實態はつとにいはゆる平和產業的色彩を拂拭し今や軍需品および生產力擴充各重要資材乃至一般國民最低限度の必需衣料を生產する純然たる國防產業たる內容を有するに至りたるをもつて、政府はその戰爭遂行上重大なる使命に稽へ斯業に對する明確なる見透しを立て業界の向ふべきところを具體的に指示し、もつて業界の萎縮空氣を一掃し斯業の前途に對し明朗なる希望の下に潑剌として職域奉公に專念せしめられるやう指導せられんことを希望す

今後軍需品および生產力擴充の各重要資材としての需要は戰局の進展とゝもにますます增加すべく、また一方滿支その他大東亞共榮圈全般に對する各種の需要も逐次巣增を見るは必至の趨勢にあり、斯業に對しその設備または原料の資材などにつき現在進行中の企業整備の線以上に壓縮することは大東亞戰爭遂行上斯業に課せられたる任務の遂行を不可能ならしめ、纖維需品および生產力擴充ならびに一般國民生活最低限度の必需衣料確保の任務を完成せしむるため共榮圈內の棉花、羊毛、麻等の增產と共にその性格を一變したる滿及びパルプ資源の一定數量の生產確保については一段の考慮を拂はれんことを希望す

日水支店帝水支社に改組

水產統制株式會社（資本金五千萬圓）はこのほど日本水產を母胎とし設立を完了愈々五月一日より新發足することになつた、これに伴ひ日本水產朝鮮支店は帝國水產統制會社朝鮮支社に改組され、從來の機構を廢して總務、業務の二課を新設、支社長には前日水朝鮮支店長兒部謙輔氏、次長に同營業課長原金造氏がそれぞれ就任した

醫師試驗規則改正
十日公布即日實施

總督府では十日朝鮮總督府令第百十一、十二、十三、十四號を以て醫師試驗規則を改正發布、卽日實施したが右に關し左の如き衞務局長談を發表した

受驗資格の改正

從來受驗資格は中學校又は高等女學校を卒業し更に修業年限四年以上の醫學校、修業年限三年以上の齒科醫學校又は藥學校を卒業せねば受驗されなかつたが改正に依り右の條件はなく共五年以上醫師、齒科醫師、藥劑師に就き技術を習修した者は受驗する事が出來るやうになつた

豫備試驗

然し乍ら之等醫療關係者は技術の大切である事は勿論であるが人格と云ふ事も亦缺くべからざるものであるため國語、國史及び作文を課する豫備試驗を施行し手數料五圓を納付せしめらるゝこととなつた、但し左の條件を具備する者は之を免除せられる

（一）中等學校四年以上の課程修了者

（二）限地醫業免許者

（三）昭和十七年十二月三十一日以前に醫師試驗第一部、齒科醫師試驗第一部藥劑師試驗學說試驗に合格した者

（四）昭和十六年又は昭和十七年に醫師試驗、齒科醫師試驗又は藥劑師試驗を受けたことのある者

試驗の規則改正

以上の通り受驗資格の改正に依り受驗者は大いに便利を得るとなつたが苟も人命に關與する醫師、齒科醫師、藥劑師の使命は重大でありその素質如何は國民の醫療上保健指導上重大影響があるので最も技術の優秀なる者を要求する見地よりして試驗科目を增加せられた、卽ち

醫師試驗 第一部に醫事法令の一科目增加

齒科醫師試驗 學說たる第一部七科目に物理學、化學、醫學法及び從來齒科治術學に含まれた正畸學を獨立して四科目の增加となり此上科目を基礎學、臨床學に別し第一部第二部とし從來の實たる第二部を第三部とされ醫師の段階と同樣となつた、尙從來の齒科治術學を保存學に、齒科工學を補綴學に改稱された

藥劑師試驗 學說の藥局方に含まれた藥事法令を獨立して一科目增加

右科目の增加に依り手數料も自然變改され齒科醫師試驗は六圓、十圓が六圓、八圓、十圓の三段に分たれ 藥劑師試驗手數料は、五圓八圓であつたものが他と同樣に六圓、八圓となつた

次に從來受驗者の知識を一層くする爲或部の試驗科目中合格を得たものがあつたときは次回より試驗施行中は何年も之を免除してあつたが今回三年を限られ…

小磯經濟政策の發展（下）

（五）

今次の道知事會議に於ける小磯總督の訓示は正しく半島の戰意の發揚と戰力の增强に集中されてゐた、決戰下半島の針路を餘すところなく示現したところに重要意義を持つてゐる、特に經濟領域に於いては、過去九ケ月間に亘り小磯總督が、曾ての軍司令官としての經驗と拓相としての知識とともに總督としての抱負の三者を土台にして專ら構想を練つた上、愈々新年度を期して具體的施策に乘り出すに當つての訓示であるから、勢ひそれには總督の不拔の確信と鐵火の熱意が滲み出てゐたと稱しても過言ではあるまい

（六）

總督は食糧增產に關し自給自足態勢の速かなる確立を再度確言した後、先に開催した郡守會議の訓示を引用して

一、米作のみを重視することなく畑作の改良をも指導して麥類其他雜穀、薯類、蔬菜類等必需食糧たる限り主要食糧と同樣これが增產確保を期すること

二、金肥の供給源に對應し本府の具體策に基いて自給肥料の一大增產を期すること

三、これらの增產を期するに當り地主、篤農家中堅青年その他指導力ある人材を農業報國運動の推進力として網羅し、特に農國農道精神の眞髓を農民に理解せしむること

等に就いて說き普く正邪を反映する鏡の如き純眞素朴な農民をして若し增產の熱意を失はしめるやうなことがあれば、その責は總督府の機構・機能・檢査の方法及び施策・運營、職員の專念、配給…

め指導第一線の指揮官たる知事の負ふべきものであると天下の政道を明かにし、次いで

當面の食糧對策を推進するに方りては先づ農民をして前途に希望と明朗性とを把持しつゝ增產に勵ましむることを必要とす、これがためには、農民をして每年度供出すべき概念數額を豫め記憶せしめ置き、各自は增產するに從ひ自家の取得も亦自ら增加すべき所以なるを了得せしむるを要明とす

と農民心理の機微を捉へた施政の一端を示唆した、更に供出事務の圓滑なる運營、穀價の適正、配給…

（七）

戰爭目的の完遂には戰略物資の徹底的增產にあることは…たぬ、かるが故に總督は…月第二次知事會議を開き、…充の方策を闡明したが今回…この問題に就いて反復力說…

戰ふ文人【2】
朝鮮文人報國會の結成

辛島驍

豪華な第二部
文人報國會發會式に 友誼團體出演

隨想錄

笑ひの王國

全彈みごと命中

忽ち吹っ飛ぶ敵施設

海鷲と共に　メラウケ爆撃行同乘記

【〇〇基地にて深海信海軍報道班員十三日發】敵陣の名に値する山々の連なりを南方に來て半歲、僕ははじめてニユーギニヤ戰線で見た、南部中央に位する敵の要衝メラウケ空襲行に於いてである、富士、新高を遙に凌駕する連峰を雲間に遠く望み、記者の胸にふとひそやかな郷愁が湧くのだつたが、それにもまして胸打たれたのは、さりげない顔付でこれらの山々をまた南方戰線りない海々を飛び越え敵地に殺到する海鷲の逞しさであつた、毎日なく天翔ける姿、昨日空襲のため內地に在り、けふは更新しい戰果を羽搏いて尊もなく濠洲へ、或はニユーギニヤへと突進する『事もなく』と記者はいつたが、それは正に命がけの仕事なのだ、だが海鷲たちはしらくしく誰にも吹聽しないだけなのである『搭乘員は決して樂な戰爭をしてゐるわけではないんだからね』とある士官が記者に述懐したことがある、或はポート・モレスビーの攻擊を、ポート・ダーウインの空爆を、かりそめにも『またか』といふ感じで見るものがありとすれば、それは大變な間違ひだ、そこでは物凄い高角砲彈と敵戰鬪機が僅かながら必死の防禦陣を布いてゐるのだ

『日本航空部隊は〇日ポート・ダーウインを空襲した』といふたつた一行の記事の中に、われくは赤なじりを決して突撃する荒鷲の見えない姿を見なければならぬ、以下濠洲ヨーク半島に近接したニユーギニヤの敵前進地メラウケ爆擊の同乘記である

パプア人に送られて

帽子を振る兵隊と共に黑板の色ほどもある眞つ黑なパプア人の群が盛んに手を振つた、基地を飛び立つた〇番機の中から、記者は搭乘員たちとそれに正しく擧手の禮をした、〇月廿六日午前〇時半である、十分もすぎるともう空はちぎれ雲の密集だ、鋼鐵と續く椰子の密林が相も變らぬ南方風景を繰展げてゐる、間もなく先行の偵察機が進擊の可能性ある旨を知らせてくる、全員に喜色が溢る、それにしても『空の眼』偵察機の勞苦も大變だと思ふ、夜半までかかつて整備し、夜明けとともに飄然敵地に進入して行くのだ、或は敵基地地圖の作製、或は天候偵察と攻擊機や戰鬪機の影武者のやうな仕事に徹するその地味さには地味なだけに頭が下るのだ、重疊たる山々が見えはじめる、高度〇千メートル・防寒服上に飛行服を着る

見渡すと指揮官機を先頭に整然たる編隊を組む荒鷲群の翔母しさだ、あの機にも腹に抱へる〇〇瓩の爆彈が行儀よく並んでゐる、それらを越えて左手に〇〇島が見える、朝光に映えて錦の如しと、思はず文語體の文句を胸に言ふ、薄い層雲に遮られてゐた太陽が顏を出し、また姿を消す

悠々海鷲、背景は白雲

九時、險峻な山々が見え出した、〇〇山脈だ、何時も海上ばかり飛ぶ海鷲部隊附の記者の目には山は嬉しかつた、新鮮だつた、山々に包まれて所所にひつそりと湖水があつた、雲の影を宿して何か神秘的である、弱年にして百戰錬磨の荒鷲たちはすでに この聳かさる山頂の 湖水の心境にあることを思ひ、記者は自分自身を省みて恥ぢた、今度は右手に〇〇海が見え出した、機の前部に行く偵察員が一心に下を覗き込んでゐる、水の涸れた河が赤土を見せて山腹を蛇行する、先刻貰つた熱量食を食ふ、オブラートに包まれ、それはキヤラメルのやうな味だ

物凄い斷崖がある、高く白く瀑が流れてゐる、南に來て初めて瀑を見た、白い大幅の絹物をかかげたやうなその瀑條の瀑に僕は郷愁を覺えた、山山が何時までも何時までも連綴する、氣がつくと〇〇海が左手にクローズ・アップされてゐた、太陽が眞上に來る、遮風板越に見上げるのだが眩しくて見つめられぬ、左手に入り込んだ陸前方は稲亂雲の林立、機は今海上にある、〇〇山脈なすでに遠くほのかにかすんでゐる、それにしても白雲を背景とする攻擊機の美しさはどうだ、大きな日の丸の赤が夢のやうな白さに浮き出て目にしみるほどの見事さである

遂に來た、眼下は敵地

基地から目指すメラウケまで〇〇キロ、この長途に今日本の神兵たちが逞しい意志の鐵線を引きつゝあるのだ、灰色の暗雲が來た、陽も隱れた、左手に太い幅の縞々たる帶が海上から噴き上げたやうに見える、そこではスコールが降つてゐるらしい、〇時半すでに半途を征服した『腹がへつては』と小豆入芋キントン、大根漬、壽司、それに魔法瓶から熱い茶を飲ませてもらふ

記者の所に紙片が廻つて來た『〇時〇分爆擊、高度〇〇メートル』あと一時間だ、積雲の下に〇〇島が見えて來た、濁流の大河が島々をめぐつてゐる、到頭陸が脚下に見え出した、綠色の平原と褐色の地層と、地圖で見ると廣漠たる濕地帶らしい、機は漸次高度を上げて行く、酸素マスクをつける右僚機の 機首がぴかつぴかつと 光る、それはゴール突入前の荒い息づかひに似てゐた、高度〇〇メートル・雨が降り出した、別に寒くない、もつとも僕は三枚も厚い服を重ねてゐるのだ、雲、雲、雲、夢の如き純白さ、見張りを嚴重にしながら眼に各機銃座に爆彈投下に全員は配置につく、記者も鳥肌を隱さうと中腹部に行く、半開した窓子板から吹き入る風に眼鏡が飛ばされさうだ、酸素マスクが窮屈でしやうがない、眼下に虹が出た、透明な虹の色彩が頭を彩つてくれた、宜しい、きつと成功する、さう念じさう信じた

視界良好、小舟が五杯

目的地上空まであと十分、また海鼠色の雨雲だ、そのくせ上空は晴れてゐる、虹晴れ爆擊だと思つた、あと五分、ひどい雲だ、何も見えぬ、もう大變な高度なのだが、短靴なので足元がスースーするだけだ、と、雲間に河、メラウケ河だ、迷つてゐる、爆擊進路に入つた、町は見えない、大きく左に旋回する、層雲が棚引いてゐるため、この高度では爆擊不可能なのだ、旋回する、高度をぐんくと下げる、〇〇メートルも短時間のうちに下らうとするのだ、あゝ大いなるかな〇〇メートルでの視界は良好だつた、雲一つなく、メラウケ市街がはつきり見える、赤い屋根と白い屋根と小じんまりとした綺麗な町だ、河口の波止場に機艇と小舟五杯、やるぞく、もう酸素マスクは放してゐた、覗き込むやうに指揮官機の腹を凝視した、ぐーつと市街が近づいた

この時早く巨彈の嵐

ダンダン、くく、水の上に物の落ちたやうな音、爆管の炸裂音だ、黑い爆彈がばらくと落ちて行く、パツツパツツと機艇に煙が出た、カメラ字型の機艇が見事空中に噴き上げられた、カメラには素人の悲しさ、あゝくといふ間にそれは終り、茫然として僕は見送つて…、見るや否や、この時早く巨彈の嵐は轟然と市街地區に蔽ひかぶさり、六ケ所からもくくと白煙を上げ炎上しはじめた、高角砲が徒らに下方で梅の花を咲かせてゐる、と突如機銃の音が鋭い音を出し始めた敵機か――さうではなかつた、豫定の如く銃擊をやり出したのだ、だがそれも束の間、われくは大きく右に旋回した、歸途についたのだ、ふり返るとメラウケの波止場近くに白くはかなく煙が三筋立ち揺いでゐた、指揮官機から待ちわびる基地に無電が打たれた『全彈市街北西部に命中、機艇に直擊〇彈、全機歸途につく――』わが機の電信員がその紙片を僕に渡した、その字は喜寛躍るやうにはね上つてゐた

寫眞說明

六萬華僑の熱誠

小磯總督、板垣軍司令官へ　感謝決議文を手交

〝日支同生共死〟の旗幟のもと、去る一月九日、歷史的な對米英宣戰を布告した祖國中國の蹶起に對して在鮮六萬華僑は去る十一日京城で『旅鮮中華商會聯合第五次全鮮會員大會』を開催、東亞の宿敵米英を斷じて討つべし、と大東亞共榮圏の確立を絕叫、日本に協力して聖戰完遂を誓つたが、さらに全鮮華僑が今日半島に安樂居留する有難さを小磯總督に感謝するため黃議領事、旅鮮中華商會聯合會理事長司子明、王露波（仁川）孫亮平氏（忠南）ら八名が在鮮六萬華僑を代表して十三日午前十一時過ぎ總督府を訪問した、ちやうど小磯總督、田中政務總監は會議中、新貝司政局長は出張留守なので外務課池田事務官が一行を司政局長室に招じ入れてその熱誠を聽き入れば司子明氏は一行を代表して

米英を完膚なきまでに叩き潰しもつて同生共死の日支提携に邁進を誓ひます、また我等在鮮六萬中國人は小磯總督の熱烈な善政により、決戰下、かうして半島に安住する幸福を感謝してやみません

と感謝文を聲高く朗讀して、大東亞戰に勝ち拔くべき固き決意と感激を滿面に漲はせて同十一時半ひきあげた、なほ一行は引續き午後一時から板垣朝鮮軍司令官、中井憲兵隊司令官、松本海軍大佐を同機訪問、感謝決議文を捧げ半島六萬華僑の決戰下の決意を表明して引揚げたが同時に汪精衞主席に對し感謝狀を發送して銃後の意氣を示した【寫眞＝本府で感謝文を讀み上げる代表】

機械荷造は　紀新組　南大門交叉点　電話本局②五六九六

一人百十八圓

京畿道の貯蓄目標　三億四千八百萬圓

京畿道國民貯蓄委員會では午前十時から道廳で第六回委員會を開いた、委員長高知事、委員…松本産業部長をはじめ京城府尹外各關係委員が出席、高委員長の挨拶に次いで…における貯蓄運動の實績報告…て協議に入り十八年度に達成すべき各府郡の貯蓄目標額を割當てたのち本年度の增強方策について打合せ、懇談を行ひ同十一時半散會した、本年度道內割當は三億四千八百萬圓で道民一人當り百十八圓、昨年の割當額二億六千百萬圓に比…

京城府への割當

二億八千七百萬圓

京城府の本年度貯蓄割當額二億八千七百萬圓と決定したがその各種貯蓄への細部割當ては次の通り

▲郵便貯金九百五十三萬圓▲國債二千三百七十五萬圓▲簡易保險六百九十五萬圓▲金融組合千五百萬圓▲銀行貯蓄一億八千六百卅九萬圓▲信託千六百萬圓▲東拓三百萬圓▲無盡七百八十二萬圓▲生命保險千八百五十六萬圓

藝能學會誕生

【東京電話】學問の目をもつてわが國藝能の民族的意義を闡明し日本的立場から各國藝能文化を研究…

少年保護座談會（上）

粗暴になつた學生

學校と社會の矛盾を反映

長期戰下人的資源を確保し、生產部門の增強を期してゐる際、純眞な青少年を多數社會に送り出すことを目的にしてゐる少年保護事業の重要性は益々加重されて來た、本社は來る十六、七日に行はれる少年保護記念日を前にして少年保護の任に在る人、子弟を預かつてゐる教育者及び少年工、小店員を日日指導してゐる人々廿氏を煩はし『少年保護座談會』を開催して明日の日本を背負つて起つ少年が如何に保護指導を受けつゝあるかを檢討した、以下は座談會の略記である

本社　少年保護記念日を迎へるに際しまして少年保護座談會を計畫しましたところ多數皆樣のお繰りを頂きまして有難うございます、話を進めて行くために濟みませんが上野少年審判所長に司會者となつて頂きたいと存じます

上野　それでは僭越ながら私が進行係をつとめさして頂きます、朝鮮少年令が施行されましたのが昨年三月ですから少年保護に關する詳細な統計はまだ無いやうですが、昨年總督府が一齊檢擧をやつたところ二萬數千の不良少年がつかまり、その大部分は少年工だつたといひます、朝鮮ではまだその數が少いのではないかと思ひますが、特に朝鮮で注意すべき犯罪傾向といふやうなものがないでせうか

橫澤　今手許に約〇〇人位預かつて居りますが非常にうまく行つて居ります、甘言未熟の少年工は保護輔導を徹底するのが本當で、親許を離れて金を持たして置けば惡くなるのは當然だと思ひます、さう信じますので私共は命懸けで保護輔導に努めて居ります

上野　服好先生最近の學生…

神木の獻納を斡旋
府で荷造り迄引受け

…事の新しき御柱となる扶餘神宮及び目下京城で御造營中の護國神社は櫻花の候と共に一層勤勞奉仕隊の奉仕作業によつて着々工事は進んでゐるが、京城府では本年から勤勞の他に神域や參道を包む神木獻納運動を開始、今、明年中に計四、百本の松、檜、高野槇等の生樹を神宮、神社に獻納、鬱蒼たる神域を現出することになつた、京城府産業課ではこの樹木の斡旋荷造り運搬までも引受けるが、十三日次の通りの斡旋規定を府内獻納志者に通知、樹木代金さへ同課に屆ければ直ちに樹木を納入出來るやう便宜措置を講じた

▲特大樹一本六十圓乃至二百五十圓、大形樹一本廿圓乃至百圓▲中形樹十圓乃至五十圓▲申込方法、獻木圓二通提出、獻木を所有せぬ者は換算金を添へて提出する▲獻木者は根廻り、荷造り、運搬等の費用を負擔、但し換算金納附者には不要▲姓名は扶餘神宮又は護國神社と記載する

署長が陣頭指揮
龍山署で毎朝八時から交通訓練

交通禍を防止して交通秩序の確立を目ざして交通訓練週間が十二日から實施されてゐるが、龍山署では毎朝八時から谷重署長率先陣頭に立ち署員を督勵、街道に進出して

▲車馬の指導訓練　▲設置物件の取締　▲左側通行の勵行　▲交通信號又は指示標示の遵守　▲一列勵行

などについて呼びかけ一般の交通道德精神を喚起、また特に交通難所及び國民學校兒童の登退校時には懇切に指導を行ひ『足の訓練』に鐵壁の陣を布いてゐる

東大門署でも

交通の正常化と輸送力の增强を圖るため、東大門署では十二日から實施された"交通訓練週間"に相呼應して交通事故を根絶しようと管內の各學校生徒の積極的協力を得て、交通整理に當つてゐるが、一般府民には步行訓練を實施、二…

"防犯十訓"配布

花の將に浮かれ家を空にしてはならぬと鍾路署司法係では松浦主任の肝煎りで次の如き防犯十訓を管內の各家庭に配布、銃後の治安强化に對する一般の協力を求めた

一、戶締を完全にすること
二、施錠を確實にすること
三、消燈就寢を勵行すること
四、家には必ず一人の留守番を置くこと
五、物貨、物置等に注意すること
六、乘物、人混等の際は特に掏摸に注意すること
七、玄關、物干、炊事場等の盜難に注意すること
八、自轉車の施錠を勵行すること
九、防犯當番の夜間活動を活潑にすること
十、被害申告は洩れなく且つ迅速にし現場保存を確實にすること

家庭園藝相談所を開設

京城府では府廳內に家庭園藝相談所を開設、廿日から一般府民の相談に應ずることゝなつた、取扱ひの主なものは、一、蔬菜栽培に關する指導二、病虫害の除去及び豫防三、種苗の斡旋四、空地利用の斡旋などであるが殊に空地斡旋は、空地があつても持主が貸さぬとか、或は地主が遠隔の地に在つて交渉不能の場合府が取り持つことを趣旨としたものである

大滿鐵展
十四日から開く

建國こゝに十一年、力强き大東亞共榮圈の一環たる大滿洲國の動脈滿鐵の溌剌たる躍進振りを一眼に紹介する『大滿鐵展』は滿鐵主催總督府情報課、朝鮮軍報道部並に本社後援の下に十四日から廿八日まで丁子屋四階催場及び屋上で開催される、東亞共榮圈の新線道や滿鐵の使命、日露戰爭とハリマンの野望、北邊の護り等が展示されて友邦の實戰力を傳へる

觀櫻
十八日から昌慶苑公開

半島春の名物昌慶苑の櫻は早くもふくらみ次ぎの日曜日ごろから滿開となるので李王職では來る十八日（日曜）から廿五日（日曜）まで八日を觀櫻期と定め一般に公開することになつたが本年は特に決戰の春だけに夜櫻を取止めその代りに晝間の觀覽時間を延長し午前八時半から午後七時までとした、このため晝間の混雜を豫想し入苑者の便宜を圖り動物園方面にも新たに入口を設けるはずである

民衆警察座談會
鍾路署で町總代を招集

治安の完璧を圖るため、鍾路署では十三日午後一時から同署訓示室に管下の四十八町總代を招集、佐野署長以下全幹部出席の下に"時局對策民衆指導警察座談會"を開催、國民儀禮から式は始まり同署各係主任から愛國班指導に對する注意があつて座談會に移り思想上の國民動向、食糧難の克服、防空强化、保健衞生等に關する隔意なき意見の交換が行はれ、擊ちてし止まむの警民一體の必勝魂を誓ひ同三時ごろ終了した【寫眞＝會場】

決戰下、銃後國民に聖戰の目的を認識せしめて、敵愾心を昂揚、必勝の信念を確立するとゝもに銃後…

王仁碑建立を詠へる

街の慰問袋

花咲く春に魁ての…朝鮮は內鮮一體の古き標となつた王仁博士碑の建立地櫻花綻ぶと共に來る廿五日午後一時から現地扶餘南嶺西麓の聖域で誇々しく執り行はれます

王仁碑建設の御提唱も天聽に達するや光榮激勵の光榮を擔つてゐるだけに東京王仁碑本部の感激も亦並々ならぬものがあり、何れの感激を待佗びてゐるが、會長四宮滋彥氏は慶典に先立つて十三日本社へ次のやうな詩を寄せてきました【寫眞＝四宮滋彥氏】

『王仁建碑協贊實際侍史』
拜恩賜自圖恭賦
忽拜天恩感淚鞠
余光遙計遲微躬
豐得彥陽嶺日遠
九重陽下裘孤忠』

輝く師弟愛
情の林訓導

【釜山】決戰下麗しい師弟愛＝關南昌寧郡大合面大合國民學校一年生金森二郎君（八ツ）＝假名＝が一週間以上も缺席するので同校受持訓導林妙子さんが家庭を訪問したところ家計は赤貧洗ふが如き中に父親が一ケ月餘に亘つて病臥しており母は乳呑み兒を抱へて働けず極貧にこと缺き學校を休んでゐることを知り、直ちに自己の配給米の半分を與へると共に受持の一年生にこの貧窮を話したところ幼心に湧き上る同情の念は各自一匙一握り宛持寄つた三升餘の米を金森君の家へ屆けた

同君の父は如何に窮すれども子供を學校へやつて貧しいながら立派に養育しきつと御國の御役に立てますと淚と共に語つた

赤誠の獻金續く

東四軒町三五三木浦氏は朝鮮無盡會社退職に際し會社から賞與金を贈られたが、これを割いて軍機關銃一基代として十三日軍愛國部へ獻金、また大島町三二角田進之輔氏は貯蓄奨勵運動に誘導し、朝鮮金融聯合會から十五圓を贈呈されたが、これを獻金した、そのほか同日愛國部に寄せられた獻金は次の通り

▲十圓廿二錢大島町三二角田和代▲五十圓堅志町一一〇上林正南▲十一圓九十二錢普光町二一七ノ六四延田福哲▲百圓漢江通二ノ二五八船迫正雄▲六圓十四錢杏壽町二五六高松子▲三圓五十九錢杏壽町二二八龍川邦▲三圓十二錢下往十里九六九ノ一金千圓▲三圓新堂町二三六ノ九八羅讚植▲四圓新堂町三〇四ノ八五宮本天漢▲二圓杏壽町一四四ノ一四高順伊

トラックで鍮器を獻納
華川郡から

江原道華川郡聯盟では一ケ月前から金屬類獻納運動を展開したが全郡民が持ち寄つた眞鍮製食器類が三千餘點になつたのを、トラック一台に滿載、同警察署沖隊巡査が代表として十三日午後遙々來城し、海軍武官府へ獻納した

龍山署へ寄託

青葉町三ノ二二六越智軍伍氏は十三日龍山署を訪れ、國防獻金として五千七百圓を寄託獻金した、これは同氏が盜難にかゝり無事取戾されたのをそつくり獻金したもの

十錢白銅百枚

鍾路町四ノ一二檜山昌昇さんは夜なきうどん商で賣上げた零細な金の中から十錢白銅貨を貯へてゐたがこれが百枚に達したので十三日西大門署に寄託獻金した

日赤派遣救護班の編成式

大陸の戰野に奮戰する皇軍の手足となつて第一線傷兵に介抱の手を差延べその勞苦に感謝の念を捧げさせうと日赤朝鮮本部が現地に送る救護班編成式は十三日午後三時卅分から同本部講堂で舉行した、田中總長（佐々木副總長代理）以下川軍醫部長、德川同社長臨席、官民多數出席、式は國民儀禮に次いで、德川社長訓示、田中總長（佐々木副總長代理）の告辭、皆川軍醫部長の式辭あつて同四時卅分閉式した、なほ同一行は、十四日午前十時朝鮮神宮に參拜、滅私奉公を誓つたのち朝鮮總督府並に朝鮮軍司令部を訪問、出發の挨拶を行ひ愈々十五日午前九時十五分京城驛發列車で現地に向ふ

全鮮警部さんも錬成會

全鮮警部錬成會が十二日午前十時から朝鮮神宮で開かれた、佐藤主典の指揮の下に四十名の錬成生はまづ禊がすんで齋館に集合『そらきた、エイホウ』と掛聲かけて開始した烏船、朗々と『御民われ』を詠じつつそれに合はせて佐藤主典も會員もヨイショツ〳〵の猛錬だ、僅か五勺の粥食に空腹を滿し竹島權宮司、佐藤主典を取り圍んでの座談會、かくて身も心もさらに逞しく鍛錬され同會員は午後四時半の閉講式まで息もつかせぬ錬成ののち同五時神宮に參拜して第一日を終つたが、同會は十四日まで

攻略の腕試し
大東亞戰國債賣出す

十二億貯蓄

十二億圓攻略にさきがけて廿日から五月四日まで十一日間全鮮一齊に大東亞戰爭國債四百七十三萬圓を賣出すが四月からは昨年のやうな額面金額の標示をやめ賣渡し金額の正味をもつて標示する、今年の賣渡し引受額四千四百萬圓が昨年の額面三千七百萬圓より約二割の增强で銃後半島の國債消化に一段の熱意を要請する、なほ同期間中に遞信局、殖産銀行から各百九十萬圓の債券を賣出すがこれも昨年より約二割の增强である【寫眞＝賣出す大東亞戰國債ポスター】

防衛部長打合

京城府の町會機構改革により各町會に新に防衛部が設置されたので龍山署では龍山事務所と協力し十五日午後一時同署武道場に管內各町總代並に防衛部長の參集を求めて防犯、防空、防諜を初め事務打合せを開催する

遺族の輔導

【大田】一家の支柱を國に捧げた遺族における當局の親心軍人援護會忠南支部では新年度の事業として戰歿遺族に授職輔導を行ひ將來立に生活の變なからしめるべく看護婦、美容師、産婆、タイピスト、和裁縫等の授職を行ふ外遺族の弟妹中、中等學校、實業學校の生徒に對しては學資を補助するが、希望の向はどしどし申込むやう望んでゐる

御成町會葬

中支戰線で轉戰中昨年七月湖北省武昌城で名譽の戰死を遂げた府內御成町四四出身故陸軍兵長重富八代吉氏の町會葬は十八日午前十時から南大門國民學校講堂で官民有志多數參列して執行される

ウタノホン二十冊

去る十一日午後朝鮮總督府廳舍の小學生用"ウタノホン"廿冊が紛失品として東大門署へ屆けられたが、心當りのものは早速屆出るやう要望してゐる

治療費寄附

鍾路六李鬼錫氏は十三日東大門署を訪れ"僅かですが行旅病人達の治療費に使つて下さい"と金十圓を差出し係員を痛く感激させた

大いなる祭【120】
中野實（作）　三芳悌吉（繪）

脫出（四）

『姉さん……』

かすかに、金仁鎭のかすれた聲が漏れた。

（まだ生きてゐてくれたか）

彼女は、急いで弟の體を抱き起した。が、それは空しい希望であつた。

彈丸は、仁鎭の咽喉部をつらぬいてゐた。鮮血は彼女の手に、腕に、したつた。

『仁鎭……』

狂氣のやうに弟の名を呼びながら、ふと、彼女は仁鎭の右の手に握られてゐる一通の手紙に目が落ちた。それは、表書も差出人の名前も書いてない封書であつた。

が、それが何を意味するものやら、彼女にはもう手にとつて見るだけの心の平靜さはなかつた。

その時、むくりと、仁鎭は蘇へつた人のやうに頭をもたげた

彼女は、はつとした。

（弟は助かる）

またそんな氣がしたので

『仁鎭』

と呼ぶのと同時だつた。

金仁鎭――金井鎭雄の聲さめた唇から、

『天皇陛下萬歲……』

その瞬間、彼女は嘗ておぼえたことのない崇嚴なものにうたれた。

それは、何か永遠につながるいものがあつた。姉弟をのり越えたものであつた。

がつしりと東亞の民族が一つに結ばれてゆく神への誓ひであつた冷めはてゝゆくかと思はれる弟の肉體に、ふたゝび、熱い血潮が沸り、新しい生命が躍動し始める瞬間の聲のやうに思はれた……。

『金白鎭……』

彼女は、自分の肩にかゝつた男の手を、はらひのけようともしなかつた。

『金白鎭』

弟の骸のまへに茫然としてゐる白鎭のうしろから、きびしい聲がかゝつた。が、彼女には、不思議に天籟の聲と聞えるのだつた。

と、そのとたん、咽喉を射ぬかれたむごたらしい仁鎭の死顏が、目の前一ぱいに擴がつて來た。

（仁鎭、仁鎭、ゆるしておくれ、ゆるしておくれ）

彼女は、狂つたやうに、幻影の消えた壁を、はげしく叩くのだつた。

『もう逃げるところはない。僕と一緒に來たまへ……』

それから、數十分後。

彼女は漸く我にかへつた。そこは、つめたい獄屋の中であつた。白い壁に弟の幻影がうつる。

『仁鎭、おまへは、まだ生きてゐてくれるのですね』

彼女は、弟の幻影に呼びかけて…

（さうです。姉さん、僕は生きてゐます。ほら）

弟は微笑をふくんで答へた。

（私ぢやない、わたしは、お前を殺したんぢやない）

突如、彼女は、はげしく身をもんで、泣きじやくり始めた。

（姉さん）

と、弟の幻影は云つた。

（私は生きてゐます）

（いゝえ、お前は死んだのだ）

（死ぬもんですか。ほら）

新刊紹介

▲百姓道場（井上友一郎著）村の古い傳統にしばられて、東京だ！勉强だ！といふ青春のひとすぢな心をおさへて十九のとき村の學校の代用教員を振り出しに十八年間も『我が村』のために眞劍なる苦鬪をつゞけてきた著者がその間の一つ一つの血のにじむやうな體驗をつゞつた　四六判二八〇頁　長篇（二圓八十錢、東京、麴町、五番町十二、朝日書房）
▲朗（四月號、七十錢、日本電報出版部）

ラジオ 14日

朝　六・三〇『明治の頌歌と…』日本作詞…深谷博治、2朗讀…『夜…』ほか…▲七・三〇音盤▲八・三〇（大）大東亞戰爭完遂大國民會…京都御所建禮門前より中繼▲九・〇〇朗讀『自然の…』錄音指導…の記錄より』▲九・三〇（城）國語會話の時間▲一〇・〇〇『オミミヲスマシテ』小林つやえほか▲一一・〇〇お話『勝ち拔く心』大石運平
晝　〇・三〇管絃樂『越後獅子』幻想曲』ほか東京放送管絃樂團▲一・〇〇『日本の春』川路柳虹▲二・〇〇（大）『昔のさまざま、昔のききわけ』解説京田行夫▲二・三〇（城）產業用語講座…久次郞（城）音盤▲四・〇〇『六年讀語の…』石森延男▲四・三〇（城）兵役讀本（鮮語）飯田…
夜　六・〇〇（釜）兒童劇『大空に羽搏く』釜山兒童劇研究會▲六・三〇（城）『防空必勝』…▲七・三〇戰時國民讀本『交戰國の銃後生活』加藤放送員▲七・五〇（ローマより）イタリー通信▲八・〇〇（大）浪花節『聲の木曾勘』富士月子、2朗讀『生立ちの記より』和田放送員▲九・〇〇（城）歌曲『羽鬪初數大漿』ほか（鮮語）ほか松本滿、2（城）野談『悔改』（鮮語）吳…

京日案内

種別	一件一回（前金）
一號型（三行）	金參円…
二號型（五行）	金五円…
三號型（十行）	金拾…
求職一號型	金壹円六拾…
姓名在社料	每一回 壹円…

姓名在社の御照會は午前九時午後五時まで廣告部へ御問合…

求職、乳母、求倉、美容、齒科、貸家、産婆、內勤、看護、女中、乘馬、求工場、タイピスト、社員、試驗室檢査員、求む寄宿、賣物、交換手採用、求貸住宅、社醫招聘、借家交換、募集（以下小廣告）

夕刊 京城日報

司法官會同開幕す

決戰半島の治安維持と國體護持の一線を確立し道義朝鮮建設の中核的任務を果す司法檢察機構をして決戰段階に臨む不動のものたらしめるべく最近幹部を更迭、引續き三月半島司法部創設以來劃期的大異動を行ひ刷新の氣を注入、刷新強化をなしたが、之が具體的實踐運用の方策並に方策を決する本年最初の全鮮裁判所及び檢事局監督官會同は十三日から五日間に亘り本府に開催することとなり第一日の十三日は午前九時半第一會議室に小磯總督臨席、田中政務總監列席し早田法務局長、警務局長、高等法院長、水野高等法院檢事長その他全鮮覆審法院、地方法院各院長、檢事正卅餘名出席、朝鮮外からは池田福岡地方裁判所長、高橋岡山地方裁判所檢事正、三田關東高等法院檢察官長、白石滿洲國牡丹江高等檢察廳長、宇都宮同延吉地方法院長等また部外來賓として中井朝鮮憲兵隊司令官、大塚朝鮮軍法務部長、鈴木鎭海警備附法務長、波田聯盟事務局總長等それぞれ臨席の下に開會、國民儀禮の後劈頭小磯總督は三大政綱並にこれの具體的展開方策として明示した知事會議訓示を指摘し、この中の治安の維持こそ司法檢察官の任務たることを述べ、更に之を一、處刑、教化　二、司法官の修養鍊成　三、皇國の國體と法の解釋運用

三項目に分類、皇國國體の尊嚴を說き生成發展して微動だにせぬ所以を強調しこれが本義に透徹し、法の本質たる國家肅清の貫き鍵鑰を完うするために徹底した自己鍊成と法の解釋運用、處斷と教化に誤りなきを期するを〝敢て強力に〟の語句において要望し約卅分間に亘り戰時下司法官の態度並に擱ふべき途を訓示した、次いで早田法務局長から十一項目の指示事項說明があり、野瀨高等法院長、水野高等法院檢事長よりそれぞれ訓示して決戰下における法の運用解釋の適正を強調、正午休憩した、午後は一時再開

諮問事項 決戰體制下裁判並に檢察上特に考慮すべき點如何につき答申をなし同五時第一日の議事を終了した

けふの司法官會同（本府にて）

戰刑法等を指示

地方長官會議第二日

【東京電話】地方長官會議第二日の十三日は午前八時より內務省において續開、各省別の具體的協議に入つた、すなはち午前八時より九時まで谷外相、青木大東亞相の訓示ならびに滿洲開拓民、南方關係その他重要問題に就て、同九時より十一時まで橋田文相の訓示ならびに學制改革その他に就て、同十一時より十二時まで岩村法相の訓示ならびに戰時刑法その他について、それぞれ指示協議を行つた

午後は（一時―二時）大藏省關係、（二時半―四時）內務省關係の訓示ならびに主要事項指示があり、ついで三好警保局長は治安について、上田防空局長は防空について各々指示をなし最後に大政翼贊會關係事項について打合せを行ひ日程を終る

國家肅清の鍵鑰
處刑、教化に萬全たれ

小磯總督訓示

前　言

茲に新年度初頭裁判所及び檢事局監督官會議を開催し、施政上當面の諸問題に關し親しく所懷を述べ諸官相互の執務に資するの機會を得たるは、本總督の欣快とする所であります

抑も本總督の朝鮮統理上企圖する方針に關しては、先づ官民が國體の本義に透徹して道義朝鮮を確立せむことを期し、凡つこの目的達成のため現時局下方に努むべきは鍊成の實踐、生產の增强及び庶政の刷新の三事項具現に邁進すべき事既に本年正月御用始の際示達明示せる所にして諸官の夙に熟知せらるゝ通りであります、而して右三項目具現の爲本年不取敢强力に實行せむとする要目並に着眼に關しては逐次開催せる道知事會議に於て明示せる別冊訓示要旨に明かなるを以て諸官熟と之を熟讀玩味せられむことを要望致します、特に同訓示中治安の維持に關する明示に關しては、諸官の本務に關する重要事に屬するを以て、特段の留意を望みます

第一　處刑と教化

凡そ司法權は嚴肅神聖苟くも親疎好惡等に依りて斷じて曲ぐべきでありませぬ、然れども法の本質は國家肅清の貫き鍵鑰にして斷じて苟枉乃至縱罪ではありませぬ、若枉乃至縱罪を用ひずして而かも國家肅清の目的を完うする所に鍵鑰の貴さがある所以であります、是を以て事既に後れ爲に罪を犯せる者に對しては、法の命ずる所に從つて處斷せねばなりませぬ、而かも國家の治安を害するが如き不逞の徒に對しては、重罪を科せねばならぬこと勿論ではありませうが、教養淺薄なるものは往々にして無智のために不逞者に教唆せられ、教養深厚なる者も時としてその言說を不用意の間不逞者のため利用せらるることがあります、況んや官公の教導至らざるがために禍して不逞を爲す者すらありませう、この種のものに對し漫然重きに從つて法を適用するが如きことありとせば、これ即ち自ら肅清鍵鑰の貴さを冒瀆するものといふべきであります、若し夫れ等しく罰する場合に於ても、道義を以て之を諭せば兇惡の徒と雖も而かも善良に歸るものがあるでせう、教養一般に低き半島衆庶に對する時特に此の心構への切要なるを認めます

以上の如しと雖も事の起らざるに先んじて之を教ふるの勝れるに如かず、司直の府にある者は國體の本義に徹しつゝ自己の言葉を以つて妨げず、事に先んじて之を教化の爲に運用するの積極的施策あらむことを切望して止みませぬ

近年鮮內に於ける司法保護事業等漸次施策的司法業績の逐次進展しつゝあるは道義朝鮮確立を願念する本總督の衷心欣快とする所であります

顧じ來れば少くとも我半島の司法は究極する所犯罪を豫防し又既過遷善に依りて半島に道義を昂揚すべき中核者なり、との概あらむことを切望せざるを得ませぬ

第二　司法官の修養鍊成

過次道知事會議の席上官公吏が一念國體の本義に徹し、自ら陣頭に立つて躬行垂範、人を化し衆を率ゐるの氣魄と、實行力とを體得することは、正に修養鍊成の前提要件であることを說明致しましたが、司直の府にある人は一般官公吏に比し自らを律すること更に嚴なるを要するものと信じます、蓋し司直の府にある者は國體の本義に徹しつゝ自己の言責を以つて姦を糺撥し、惡を匡正し、以つて社會一般を醇化し、依つて以つて道義朝鮮建設の中核とならねばならぬからであります

以上の如く自らを律すること嚴に過なるを以て足れりとせず、更に政治、行政、軍事、警察、經濟、金融、交通、文化、社會、思想等に國家百般の事相に通曉しあることを必要と致します、蓋し司法官は其の取扱ふ事件が、民事たると刑事たるとを問はず、審理は方に掌を指すが如く、處斷は眞に神の所作の如くならねばならぬからであります、若し夫れ司法官は各自の長ずる所に從ひ業務を分擔し專ら之に從事するの例ありとするも其の一部分擔業務の遂行において すら倚且つ夙夜所謂修養して然も倚足らざるを懼るること深いものがあるでせう

諸官宜しく其の職責の重きに顧み、深く修養鍊成を積み、以て斯じて司法官は常識に疎し等の譏なからしめむことを期せねばなりませぬ

第三　皇國の國體と法の解釋運用

從來の基本的なる司法法規の大半は、その成立の過程に於て所謂個人主義的自由思想に立脚し、君主機關說を通念とせる歐米法を繼受せるもの多く、從つて解釋法學亦主知的歐米思潮に堕し、之を現代より反省する時は、法規及び解釋法學共に尊嚴たる皇國國體に合せざるもの尠からざるの憾甚だ深きものがあります、之が爲口に國體本義の透徹を唱へ、天皇至上思想の昂揚を叫びつゝ、動もすれば司法法規の解釋適用が歐米思想と法律萬能觀念より脫却し得ずして古往今來萬代不易なるべき國體の尊嚴を冒瀆するの過に陷るが如きものなからしむる樣嚴に注意を要します、若し夫れ道義朝鮮確立するであらう將來とを通じ微動だも變革はありませぬ、而して法規の解釋と立法當時の說明とが如何樣であらうとを問はず、眞に尊嚴なる我國體を變革せむことを目的とするが如き不信不忠不逞の逆賊ありとせば、苟くも國體本義に透徹しある自己を信ずる日本人なる限り、この逆賊を極刑にしてもなほ且飽らざるの概を有すべき筈であります、從つて重刑に處せらるる犯罪者以外の者に對しては、必ずしも常に『國體の變革を目的とす』る者として取扱ふことなく他の法令の適用等に依り善處するを適當とするのではありますまいか

即ち本總督は諸官に對し、法的解釋の是非は姑く措き、宜しく至尊嚴なる我が國體の本義に透徹し以て『國體變革』なる文字の援用を愼重ならしめむことを敢て强力に要望致します

結　言

以上は本總督が赴任以降今日に至る迄明示し來れる朝鮮統理の方針及政綱等に基き、司法官の爲當面の着意として緊切なりと思惟せし事項を披瀝して諸官の精進協力を求め諸官と共に卒國の誠を盡し以て上　聖明に對へ奉らむことを期するものであります

司法官會同の日程

裁判所及び檢事局監督官會議第二日以降の日程左の通り

十四日（第二日）管內狀況報告、關係局長等希望、裁判所及檢事局監督官及辯護士會長懇談會▲十五日（第三日）裁判所及檢事局監督官提出意見及協議、戰況說明、物動計畫概要の說明、高等法院部長希望、高等法院裁判長希望、高等法院次席檢事希望▲十六日（第四日）裁判所監督官協議、法務局長會見（檢事局監督官）▲十七日（第五日）檢事局監督官協議、法務局長會見（裁判所監督官）

歸還土橋中將初め
十一將星晴の參內

【東京電話】第一線に燦々たる武勳を樹てて今般晴れの歸還をした土橋一次、井關仭、柳川平助、原田熊吉、松、櫻井省三、桑彥三郎各陸軍中將ならびに松井國一、鵜澤尚信、千葉熊治、山本健兒、中島三郎雄、各陸軍少將の十一將星は十三日午前十時表御座所に天皇陛下には午前十時表御座所に出御、まづ土橋中將に拜謁仰付けられ、ついで各將星にも順次拜謁仰付けられ、天機麗しく入御、土橋中將はさらに御內儀に參進、皇后陛下に拜謁仰付けられて恐懼退下、ついで一同は南溜間において祝酒を拜受、御殊遇のほどに恐懼しつゝ宮中を退出した、なほこの日畏き邊りでは御慰勞の思召をもつて土橋、井關、柳川、原田、櫻井、桑の各中將に御紋附木盃一組ならびに金一封を、松井、鵜澤、千葉、山本、中島各少將には御紋附木盃一組をそれぞれ下賜あらせられた

荒鷲、東印度を連爆

【イスタンブール十二日同盟】ニューデリー來電＝印度駐屯反樞軸軍司令部は十二日次の通り發表した　日本航空部隊は十一日東部印度の二ケ所にわたつて爆彈を投下した

【イスタンブール十二日同盟】ニューデリー來電＝英印度軍司令部發表＝日本軍航空部隊は十一日、アラカン地方北部海岸の英軍基地二ケ所を爆擊した、損害の詳細未だ判明しない

味方の砲彈で戰死
皮肉、俘虜の敵旅團長

【アキヤブ前線十二日同盟】六日印緬國境方面ベンガル灣岸インデン附近における英印軍第六旅團に對するわが陸軍部隊の殲滅攻擊戰において、わが軍に捕へられた英印軍第六旅團長カベンディッシュは同日わが軍本部において取調中敵側の砲彈のため遂に死亡したことが判明した、すなはち同方面のわが陸軍棚橋部隊第四中隊は四月六日早朝インデン南部にあつた敵英印軍第六旅團司令部を急襲、これを殲滅し同旅團長カベンディッシュを俘虜として同部隊の本部に連行、壕內において取調を行つてゐたところ、折からわが軍の殲滅包圍陣內を彷徨してゐた敵は、血路を求めて脫出せんとして必死の抵抗をつゞけ、ことに敵砲兵はわが部隊本部方面に射擊を集中するとゝもに、戰車步兵部隊協力のもとに攻擊し來り慘愴なる戰鬪が展開されたが、雨下する敵英印軍の砲彈によつて敵旅團長カベンディッシュは六日十一時廿分ごろ遂に重傷を負ひ、わが軍の手當も空しく死亡した

この時同所にあつて取調中の棚橋前作部隊長（岐阜縣出身）もまた右上膊部に通銃創および左上膊部に砲彈破片創を受けたが應急手當を受けそのまゝ戰線に出動、戰鬪指揮に當り引續き奮鬪中である

豐、沛兩縣肅清

【徐州十二日同盟】わが高木・田村、高部の各討伐隊は豐、沛兩縣保安隊と協力、同方面の徹底肅清を目指して連日果敢な索敵行をつづけてゐるが、十日拂曉豐縣北方羅口鎭附近において匪系九十二軍の一部魯蘇戰區匪身第九縱隊孫子仲匪、江蘇第九區軍漢柳匪約一千五百を捕捉包圍し、同日夕刻までに壯烈な殲滅戰を展開、完膚なきまでにこれを擊碎して左の如き大戰果をあげた

敵遺棄死體六三一、鹵獲品、輕機一、小銃二〇〇、同彈藥二、三〇六、拳銃五、手榴彈三一三、地雷一一七

樞軸軍、後退戰術
スファックス等撤收

ヤジニュチ

【ベルリン十二日同盟】獨統帥大本營十二日正午發表

東部戰線　一、獨軍はイジューム北西方で赤軍二個大隊を掃蕩した

チュニジヤ戰線　一、樞軸軍後衞部隊はカイルーアンとスーサを結ぶ地域で反樞軸軍の進出を頑强に阻止、反樞軸軍前衞戰車隊の突破企圖を反復擊退した

一、樞軸先頭部隊は目下激戰を展開しながら漸次北方へ撤退しつゝある、同作戰で樞軸軍は戰車施設を悉く破壞したのちスファックスとカイルーアンを撤收した

西部戰線　一、獨海軍驅逐艦隊は西部占領海岸およびノルウエー沖合で更に反樞軸機五機を擊墜した

オロ灣を猛爆
敵、我脅威增大に悲鳴

【ブエノスアイレス十二日同盟】西南太平洋における反樞軸軍司令部は頻に空軍兵力の增强をワシントンの統合司令部に要求してゐるが、同司令部は十二日オロ灣に對する日本海軍航空部隊の猛烈な爆擊を報道したのち、特に日本軍が航空兵力を增强し西南太平洋の空中戰においてあくまで優先攻勢に出てゐる旨を述べてゐる、メルボルン來電によれば反樞軸軍司令部の發表要旨左の通り

日本軍の爆擊隊は戰鬪機とともに大擧ニューギニヤ島のオロ灣を爆擊、反樞軸空軍と戰鬪を交へた、日本航空部隊はオロ灣に多數の爆彈を投下し、二千トン級の小型船一隻は遂に直擊彈二發を受け海濱にのしあげ、その外にも損害と死傷を出した、偵察によれば日本軍の空軍戰力を著しく增大、最近における日本軍の攻擊に徵するも日本軍が空軍の攻勢を開始し右攻勢が相當の規模に達するかも知れない

英輕巡を擊沈
獨潛艦の戰果

【ベルリン十二日同盟】獨統帥大本營は西地中海方面に活躍中の獨潛水艦が十一日獨海軍部隊を攻擊するとゝもに護衞中の英驅逐艦一隻に重擊を加へた旨十二日發表した、フイジー型にはケンヤ、モウリシウス、ナイジエリヤ、トリニダツドその他四隻があり、いづれも八千トン、船長五百四十九呎、幅員六十二呎で、備砲として六吋砲十二門、四吋砲八門、その他小口徑砲十六門を有してをり、いづれも一九三九年以後に建造された新鋭艦である

米、兵力增强に狂奔

【ブエノスアイレス十二日同盟】『一九四三年の攻勢』を呼號する米は軍隊の增强に大童の努力を續けてゐるが、ワシントン來電によれば人的資源委員長ポール・マクナットは新聞記者團と會見の席上軍隊ならびに生產力の擴充問題に

智、對ソ復交の用意

【ブエノスアイレス十二日同盟】サンチヤゴ來電＝チリー內相モラレスは民主、社會兩黨その他左翼各派の會合に出席して對ソ國交回復の意向を次のやうに表明した

チリーはソ聯と外交關係を再開する用意がある、但し國交回復は相互的措置であるからチリー政府はソ聯の申出を待つてゐる次第である

三輪廣鐵局長釜山へ

【釜山電話】廣島鐵道局長三輪眞吉氏は松田船舶部長、矢吹管理部長を帶同、十三日朝釜山着、午前八時より關鐵釜山營業所員に對し戰時下客貨輸送の萬全を期するやう熱烈な訓示を行つたのち釜山地方鐵道局、慶尙南道廳を訪問挨拶をなした

英空軍、伯國に進駐

【リスボン十二日同盟】リオデジヤネイロ來電＝ブラジル政府の參戰以來獨潛水艦はブラジル東岸において反樞軸船舶に重大威脅を與へてゐるが、ロイター電報によれば英海軍省は英空軍部隊がブラジル沿岸地方に進駐、同地駐屯の米空軍と協同して對潛水艦警戒に當つてゐる旨言明したといはれる

ソ聯首相、英軍事使節と會談

【ストツクホルム特電十二日發】タス通信の報ずるところによればスターリン首相は十二日訪ソ英軍事使節團長中將マルテルを引見、モロトフ外相をも加へて重要會談を遂げた

消　息

◇今井忠二氏（北鮮拓殖取締役）十三日『あかつき』で歸城
◇門脇幹衞氏（張家口日本大使館員）十三日『大陸』で北行
◇門田亮二氏（九大教授）同上
◇岡崎哲郞氏（朝鮮畜產社長）十三日京城發全北へ出張、十六日歸城の豫定
◇松本豐三氏（滿洲日々新聞理事長）十三日十五時五十五分京城驛着の『あかつき』で來城（朝鮮ホテル）

黒潮を乘切るもの

生產も決戰だ（2）

カーン、カーンと澄んだ鉄鎚の一打ち、一打ち、腕をこめて止まぬ氣力…造船所增產の職場に躍る

（本文一部判讀困難）

木造船だとみくびつてはいけない、我等の先祖は木造船でその黑潮を乘切つたのだ

學園も兵營たれ 培へ明日の戰闘力

京城師團報道部長 岡村少將談

岡村少將

若き總力を結集して完勝に突入、學窓から戰線に馳ひ起つ學園は今回の學制改革の斷行によつて學校教育はこれまでの良民教育から良兵教育に轉換、國敗れて何の教育ぞとの逞しい氣魄をもつて一意戰力增強をはかつてゐるが特に半島では徴兵制の實施を明年に控へその意義は極めて重視されるに至つたが、この學園非常の秋に備へ京城師團報道部長岡村少將は〝學校教育も戰時に即應し軍隊豫備學校たれ〟と十三日大要左の如き警告的談を發表した

米英の企圖する帝國攻略の決意は既に實行に迫りつゝあることを警鐘亂打しあるの秋國民一般の狀態は如何であらう、果して堅確なる戰爭意識が徹底しありや一部には因循姑息未だ第三者視して平時の雰圍氣に耽り徒らに戰局の推移を批判傍觀的なるもの等のあるは洵に遺憾とする處だ、文部當局も國家存亡の今次

戰時下教育 は眞に興國的必勝施策の喫緊事たるに着意し遂に戰力增強、戰時教育に劃期的一大飛躍を企圖しつゝある、贅言は多言を要しない所である、既に總力を擧げて今日武力戰完遂に結集邁進し雌雄を決する一大決戰の時局下に於て教育のみがその戰外に在つて今日の戰闘に明日の戰擬に吾關せずの態度は許さるべきではない、即ち國在つての教育であり、生存であることは忘れてはならない

而して最も留意の要あることは學徒は近く直ちに戰場に參せざるべからざることである、特に學校を出た大部分の者は國軍の幹部となり直ちに

實戰實務に 參與し中には同年兵なり古年次兵或は召集者等を指揮指導し戰闘せざるべからざる現狀より考察して其指揮統率力の如何は以て戰力に及ぼし延いては戰爭の勝敗に影響することあるは明瞭である、斯くの如く重大關係を有するに拘らず幹部候補生とし入隊後の教育は今日の場合從來の課程を完全修得せしむる能はずして直ちに指揮者たるの重責を負荷せざるべからざる現況であることにおいてその低下を補ふためには實に學校教育に待つ所頗る大なるものがある、所謂今日の學校は豫備士官學校たり軍隊豫備校であつて時間の許す限り軍事的教育を劃期的に增強し以て良兵教育を第一義として男子は勿論女子に至るまで現下の事態に即應せしむることが何よりの急務である、今回文部省における學制改革は單に國防形態の必要上は勿論大東亞戰爭の完遂と大東亞建設に對する帝國の重大なる使命に鑑み必然の結果より生れたるものであつて、單なる改變にあらざることを教育當事者は申すまでもなく

學徒は的確 に認識し不急なる方面は當然低下することあるも此の際已むを得ざることゝ戰時下只管重要部門に對し更に努力して教育の成果を飛躍的に向上して帝國の使命達成に最大の寄與を擁はなくてはならぬ

目下文部當局は既に大部學校の教授要綱等の根本的刷新充實を企圖し精神教育科學教育及び體育教練等重視しあるも其の教育の重要性を特に戰時態勢確立の爲には今や平時の時にあらざるを以て苟くも事國防に關しては決戰下現に實施し得るものは速に具現實行に移すことが急務である、例へば前述の如く入隊後教育の短縮を補はんが爲には或は教授力の增加資材の整備又は課外(修練時)の利用、寮生活と教練との一致、その他一般教練に努むる等成し得る限りこれが充實に努むることが緊要である、要するに改正の重點は時局に伴ふ軍事教育の劃期的向上の重要性を全員に強く認識せしめこれを嚴格徹底的に行ふことが大事であらねばならぬ、今回改正の要點中特に注目すべきは

國防的要素 を含有せしむる科目の[illegible]

一、精神教育の根源たる勅諭を教科目の冒頭に掲げ其の取扱を明確にせられたること

二、銃劍術射撃運動を補助教材より本教材に移されたること

等で從來往々勅諭は軍人に限り賜りたる大御心と誤解あるもの國民の大部分にして[illegible]ざる所であつたが改正の要點として第一に選ばれたのは至極當然と思ふのである、之を要するに今回學制改革に伴ひ年限短縮せられたるも教練態度は毫も低下せしめられず、苦しく教練として行ふ時間が少くなる學校に於ても銃劍道を武道に取り入れたる結果總時數に於ては寧ろ增強せられたる狀態であつて、眞に今日の教育は直ちに

明日の戰闘 に結集しこれに總てを集中し勝ち拔く様に興亞の施策に遺憾なきやう一段の強化が大事である。從つて學校教練は勿論青年訓練の飛躍的強化は實に急務中の急務であつて、その成果を最高度に發揮して國家の要望する使命完遂に挺身するの要は實に今日より大なるものはないのである、敢て當事者の熱省を望む

混雜なき街

整然!府民の足

府民の足の總訓練第二日、十三日は府内七警察署保安主任以下交通外勤巡査總動員の街頭進出がなされ何處の交叉點も『進め』『止れ』の標色燈に從つて通行の電車、自動車、自轉車、荷馬車や人の波が一糸亂れぬ整然とした訓練振りに昨日の頼もしさが現はれる、朝夕の人波に混雜するバスの停留所や京城驛もさすがに一列縦行が完全に行はれて綺麗な人、人、人……の列が舗道を正しく進む、本町警防團員二百名は正午本町署に勢揃ひ高木警防主任から交通訓練要領の指導を受け午後五時から一時間に亘り竹林同保安主任の引率で本町入口及び黄金町通に出動してキビ〳〵した戰時訓練の華を咲かせる、午前八時から約一時間伊坂道保安課長は明治座で竹林本町署保安主任は朝鮮運送本社でそれ〴〵交通訓練講演を行つたほか各警察署管内でも夫々講演會が催され、訓練行事は一段と徹底が期されてゐる【寫眞=本町通の交通訓練、本町入口】

有難き御下賜品

十四遺家族へ傳達

皇后陛下 畏くも皇后陛下におかせられては支那事變および大東亞戰爭戰殁軍人、軍屬並にその遺族に深く御心を寄せさせられ、度々御下賜品の御沙汰を賜つたが、今回も京城府在住故宮田義郎陸軍大尉以下十四遺族に對し有難き御品を賜した、十五日午前九時古市京城府尹は、京畿道知事室において御下賜品の傳達を受けた後、同日午前十時から府廳三階會議室で十四遺族に對し傳達式を擧行することになつてゐるが、傳達を受ける名譽家族は次の通り、なほ今回は第廿六回の御下賜品傳達式である

▲三坂通三五八宮田義郎陸軍大尉父宮田富作▲漢江通三ノ六三鐵道官舍福田孫一大尉父福田傳兵衛▲上道町山三一竹内進太郎中尉父竹内菊太郎▲彌生町一ノ一中山浦一郎中尉母中山久子▲南米倉町二六二目黒角三准尉妻目黒政子▲瑞麟町四二愛國母子寮城利教少尉妻城芳子▲和泉町鐵道官舍十一小野正夫伍長父小野重一▲大島町二五宮田任六伍長父宮田要太郎▲新設町三八〇影山福海三等機關兵曹母影山キヨノ▲元町一ノ一二九齋藤直衛上等兵妹齋藤初子▲初音町二谷川一榮上等兵兄谷川讓造▲本町四ノ一〇〇香月初男軍屬母香月ヨシ▲瀧山町五ノ六野口方加藤竹男軍屬妻加藤富美子▲松信町五五丁斗榮軍屬父石島弘宗

聯盟の先端に活躍

十ケ所の方面實踐部目出度く解散式

昭和十五年七月、京城府聯盟が國民總訓練を目標として聯盟最下部組織の指導に挺じさせてゐた府内本町第一、第二、鍾路、東大門、東部、城東、西大門、西部、龍山、永登浦以上十ケ所の方面實踐部は各府事務所の新設と共に同機構の中に吸收されたので十三日午前十時から古市府聯盟長臨席の下に府聯盟關係職員及び各實踐部長以下同部員約二百名が參集して府民館中講堂に解散式を擧行した、國民儀禮の後、古市會長から二ケ年餘に亘る國民運動に挺身した各實踐部長以下の職員に謝辭を述べた後、[illegible]經過報告、續いて感謝狀および記念品の贈呈があつて堀内本町第一實踐部長代表して答辭を行ひ、同十一時半式を閉ぢた

乳幼兒審査

應募の規定

日赤朝鮮本部では來る五月五日を[illegible]中心に全鮮一齊に展開される健民運動に呼應して乳幼兒審査會を開催し、優良乳幼兒を表彰、國の寶である乳幼兒を強く正しく育てませうと各家庭に乳幼兒保健の徹底を呼びかける、應募規定は次の通り▲申込資格=昭和十七年四月一日から同十八年三月卅一日迄、幼兒は同十五年四月一日から十七年三月卅一日迄出生した[illegible]

燃ゆる願ひ叶つて〝特別生〟

皇民化へ卅八歳の錬成所生

徴兵制の實施、續いて義務教育制の實施へと飛躍する半島の皇民化に遅れてはならじ、と當年卅八歳の半島壯年が青年錬成所を目指す熱血溢る[illegible]十三日府警察情報課にもたらされた一話題の主は咸北明川郡下館面明川洞四九五、農業金[illegible]氏である、氏は昨年十二月青年錬成所の創設と同時に〝國語習得こそ皇民化の捷徑なり〟と燃ゆる皇民化の熱意を沸らせて入所の願書を提出したが年齢超過のため入所を斷られたが初志を曲げず所長に對し再三入所方を懇願し遂に熱意を容れられ特別生として國語講習を許され爾來一回の缺席もなく若き錬成生を鼓舞激勵し、冬期には遠隔地からの同僚數名に自宅の一室を提供する等、國語の修得に邁進してゐるがその熱意と實行は近隣の賞讃を博してゐる

噫佐久間艇長

十五日府民館で偲ぶ會

佐久間艇長殉職記念日の十五日、烈々たる艇長の責任感と一死報國の精神を偲び、更に海軍思想普及のため同日午後二時から海軍協會京城支部及び本社小國民新聞主催の下に府民館大講堂で『佐久間艇長殉職追悼、潛水艦の勇士を偲ぶ會』を開催、府内各國民學校兒童の參加希望校は學務課まで申込むことゝなつてゐるが引率者は必ず教師に限る、また開會順序は次の通り 一、國民儀禮 二、挨拶千田總務部長 三、吹奏京師吹奏樂團 四、朗讀 第一附屬第六、映畫(ニュース、我等の海軍、潛水艦一號)[illegible]

貯蓄宣傳脚本

入選者發表

『貯蓄宣傳脚本』は去る三月廿日締切までに約百篇の應募作品が到着、府總力聯盟で嚴選の結果、十三日入選者を次の通り發表した

▲第一部 一等(賞金千圓)『我が家の春』京城本町三ノ七三江口芳俊 二等(賞金三百圓)『波濤』[illegible]

食草の知識

行かう十八日の摘草會

[illegible]

敵機來るとも ② 高射砲陣

逞しい仰角を描いてグッと大空を睨む高射砲、精鋭の兵器に鐵腕の鼻息一たびパツと砲門を開けば、忽ち敵機は射落されるのだ、敵機を即食に來襲を前に、わが高射砲陣が如何に手練の腕を磨いて來たか、われ〳〵は大東亞戰爭以來各地の戰場で勝利し續けて來たことであらう【寫眞=わが高射砲陣=陸軍省檢閲濟】

けふの市況(十三日)

株式 變らず 動機待ち

前場 動機待ちに新規商内は[illegible]

『實物』閑散

川重増資新株の消化

[illegible]

株式(十三日)

銘柄	前場	後場
[illegible]	[illegible]	[illegible]

現株仲値(十三日十一時調)

銘柄	仲値
[illegible]	[illegible]

後三國志 出師の卷【120】

吉川英治(作) 矢野橋村(繪)

美丈夫姜維(一)

それよりも前に、天水郡の太守馬遵は宿將、幕臣を集めて隣郡の救援に就て、議する所があつた。

主記の梁緒がそのとき云つた。

『夏侯駙馬は、魏の金枝玉葉、すぐ隣にありながら、南安の危急を救はなかつたとあれば、後に必ず罪に問はれませう。即刻、兵を調へて、然るべき援護の策を取るべきでせう』

ところへ[illegible]

京日特選 高段者勝拔戰

第十回 (圖は前局の七飛迄)

左香落 六段 △大和久彪 五段 ▲北楯修哉

木村名人講評

鐘淵デイゼル三倍增資決定

安東證券株式會社

父太田晴豫て病氣療養中の處九日午前八時五十分遂に永眠仕候間生前中の御厚誼を拜謝申上茲に謹みて御通知申上候 追而葬儀は來る四月十四日午後五時若草町西本願寺に於て相營み可申候 昭和十八年四月九日 京城府黄金町四ノ二六九 嗣子 太田滿造

太田家御用達 ニシヤマ葬儀社